

令和 8 年 9 月 吉日

慶誠高等学校陸上競技部をご支援いただきました皆様へ

慶誠高等学校陸上競技部保護者会
会長 水野

慶誠高等学校陸上競技部後援会
会長 工藤 眞巳

南九州高等学校陸上競技対校選手権大会に伴う物販および寄付金へのご協力のお礼とご報告

謹啓

秋涼の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より本校陸上競技部の活動に対し、多大なるご支援と温かいご声援をいただき、心より厚く御礼申し上げます。

さて、6月に開催されました「南九州高等学校陸上競技対校選手権大会」に際しまして、保護者会による物販および後援会による寄付金のお願いをいたしましたところ、皆様から多大なるご支援と心温まるご協力を賜りました。限られた期間内であったにもかかわらず、多くの皆様から寄せられました温かい真心に対し、後援会・保護者会、ならびに部員・指導者一同、心より深く感謝申し上げます。

おかげさまで、選手たちは皆様からの力強い後押しを背に受け、大舞台で全力を尽くして戦い抜くことができました。ここに、大会の結果を謹んでご報告申し上げます。

本大会において、**男子 5000m で見事 6 位に入賞し、インターハイへの出場権を獲得**いたしました。また、惜しくも全国大会出場には届かなかったものの、男子 4×400m リレー、女子 4×400m リレー、男子三段跳、男子 110m ハードルに出場した選手たちも、皆様の応援を力に、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮し、最後まで素晴らしい健闘を見せてくれました。皆様からお寄せいただきました貴重な浄財および売上金は、インターハイへの遠征費用をはじめ、選手たちの今後の活動環境の整備やサポートのために大切に活用させていただきました。

今大会を通じて得た経験と課題を胸に、選手たちはそれぞれ次なる目標を見据え、指導者・部員一丸となってより一層の精進を重ねてまいる所存です。今後とも、慶誠高等学校陸上競技部への変わらぬご指導と温かいご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

略儀ながら、書中をもちまして物販および寄付金へのご協力のお礼と結果のご報告とさせていただきます。

謹白